

令和 5 年12月 4 日開会

令和 5 年12月 4 日閉会

令 和 5 年 第 2 回
名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合
議 会 定 例 会 会 議 録

名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合

令和5年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会会議録
開会 令和5年12月4日（月曜日）午後3時30分

1. 議事日程

日程第1	会議録署名議員の指名
日程第2	会期の決定
日程第3	行政報告
日程第4	議案第1号 令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算（第1号）
日程第5	議案第2号 令和4年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定について
日程第6	議会報告第1号 例月出納検査の結果報告について
日程第7	閉会中継続審査及び調査の申出について

1. 出席議員（12名）

議長	13番	今村芳彦	議員
副議長	12番	小口英治	議員
	1番	清水一夫	議員
	2番	藤原芳幸	議員
	3番	奥崎裕子	議員
	4番	杉山均	議員
	5番	谷聡	議員
	7番	山崎真由美	議員
	8番	高橋伸典	議員
	9番	東川孝義	議員
	10番	藤吉秀明	議員
	11番	斉藤好信	議員

1. 欠席議員（1名）

6番 富岡達彦 議員

1. 議会事務局出席職員

事務局長	伊藤慈生
書記	金子凌輔

1. 説明員

管理者	加藤剛士君 （名寄市長）
副管理者	草野孝治君 （美深町長）
副管理者	田村泰司君 （下川町長）
副管理者	遠藤貴幸君 （音威子府村長）
副管理者	橋本正道君 （名寄市副市長）

1. 事務局説明員

事務局長	藤井浩司君 （兼炭化センター所長）
主幹	芳賀正幸君 （名寄市市民部参事）
主幹	桜木健一君 （美深町住民生活課長）
主幹	高屋鋪勝英君 （下川町税務住民課長）
主幹	北川慎君 （音威子府村住民課長）
参事	常本史之君 （一般廃棄物処理施設整備推進室副長兼場長）
総務課長	西本圭太君 （兼一般廃棄物処理施設整備推進室参事）
衛生センター所長	角田守譜君 （兼一般廃棄物処理施設整備推進室参事）
推進室主幹	安藤剛君 （兼一般廃棄物処理施設整備推進室主幹）
処分場主査	佐々木哲雄君 （兼衛生センター主査）
炭化センター主査	渡邊大介君 （兼広域最終処分場・一般廃棄物処理施設整備推進室主査）

○議長（今村芳彦議員） 只今より、令和5年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会を開会いたします。

6番 富岡 達彦 議員
から欠席の連絡を受けておりますが、定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

日程表は、お手元に配布のとおりでございます。

○議長（今村芳彦議員） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第87条の規定により、

4番 杉山 均 議員

9番 東川 孝義 議員

を指名します。

○議長（今村芳彦議員） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

○議長（今村芳彦議員） 日程第3 これより行政報告を行います。

加藤管理者。

○管理者（加藤剛士君） 本日、令和5年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会の開会にあたり、これまでの主な行政事項について、その概要を御報告申し上げます。

初めに、令和4年度の会計決算について申し上げます。

一般会計では、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、4,188万7,757円の黒字となりました。

今後も、経費縮減を念頭においた財政運営に努めてまいります。

次に、衛生センターの運営について申し上げます。

構成市町村のし尿収集状況につきましては、10月末現在、収集量は869.8klで、前年同期と比較をいたしますと18.4kl、率にして2.1%の減量となっております。

また、浄化槽汚泥につきましては、2,503.3klの受入で、前年同期と比較をいたしますと126.9kl、率にして5.3%の増量となっております。

この他に幌加内町から、45.5klの受託処理を行ったところでございます。

保守管理状況につきましては、機器及び設備は、年次計画の中で更新、修繕を実施しており、施設の長寿命化に努めているところでございます。

これまでの実施状況は、10件の修繕で133万円、予算に対する執行率は55.9%となっております。

今後予定をしている修繕につきましては、し尿収集閑散期に実施をしてまいります。

次に、炭化センターの運営について申し上げます。

稼働状況につきましては、10月末現在で搬入された炭化ごみは、2,010.47tとなっており、前年同期と比較いたしますと74.27t、率にして3.6%の減量となっております。

市町村別にみますと、名寄市が搬入割合82.9%の1,666.42t、美深町11.1%の222.27t、下川町4.2%の84.76t、音威子府村1.8%の37.02tの搬入量となっております。

炭化物につきましては、269.72tが生成をさ

れ、搬出されたところでもあります。

施設見学につきましては、10月末までに小中学校をはじめとする各種団体、合わせて10団体、229名の来訪に対してごみの減量、再使用、再資源化をはじめ、発生回避を目的とした分別への啓発を行ったところでもあります。

次に、保守管理状況について申し上げます。

これまでに実施をした修繕は、年次計画により9件で920万円、予算に対する執行率は、50.8%となっております。

今後予定をしている修繕につきましては、運営に支障のないよう実施をして、施設の長寿命化に努めてまいります。

次に、広域最終処分場について申し上げます。

稼働状況につきましては、10月末現在で搬入された埋立ごみは、3,226.75tとなっており、前年同期と比較をいたしますと80.57t、率にして2.4%の減量となっております。

市町村別にみますと、名寄市が搬入割合83.9%の2,709.31t、美深町9.3%の299.71t、下川町4.9%の157.4t、音威子府村1.9%、60.33tの搬入量となっております。

次に、保守管理状況について申し上げます。

これまでの修繕工事の実施状況は、年次計画により9件の修繕で148万円、予算に対する執行率は、26.5%となっております。

また工事請負費におきまして、ガス管積上げ工事、70万円を支出しており、埋立処分場の管理状況から施工箇所を限定して節減を図り、今年度の工事を完了したところでもあります。

今後予定をしている修繕につきましては、運営に支障のないよう実施をして施設の長寿命化に努めてまいります。

次に、次期中間処理施設整備について申し上げます。

名寄市の旧焼却施設解体工事につきましては、周辺地域の環境に配慮をしながら安全に実施をし、本年7月末、完了したところでもあります。

次期中間処理施設整備につきましては、議員各位のご理解とご協力を賜りながら、本年9月22日開会の第3回組合議会臨時会において、工事請負契約の締結に係る議案が可決され、三機工業株式会社と71億2,690万円で契約を締結したところでもあります。

現在、受注者と協議を進めながら来年9月頃の工事着工を目指して実施設計を進めておりますので、議員各位並びに関係各位に置かれましては、これまでと同様、ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、住民の皆様に対しても適宜、情報を発信してまいりたいと考えております。

以上、主な行政事項について、その概要を申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） 以上で行政報告を終わります。

○議長（今村芳彦議員） 日程第4 議案第1号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算第1号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者（加藤剛士君） 議案第1号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算第1号について提案の理由を申し上げます。

今回の補正は、歳入で負担金の整理と繰越金の追加、歳出で総務費において積立金を追加した他、科目の整理が主な内容であり、歳入歳出それぞれ2,105万5千円を追加し、予算総額を7億166万1千円にしようとするものであります。

第2表、継続費補正は、建設工事と施工監理業務の事業費の確定による変更でございます。

第3表、繰越明許費は、次期中間処理施設に係る設置届出書作成業務が年度をまたいで実施する必要が生じたことから、当初予算に計上している業務委託料を翌年度に繰り越して対応す

るものでございます。

補正の主なものについて、第1表により歳出から説明を申し上げます。

2款、総務費におきまして2,099万9千円の追加は、施設整備基金に2,100万円を積み立てるものとして、当初予算との差額分を追加するものでございます。

3款、衛生費におきまして630万4千円の減額は、広域最終処分場における有害鳥獣の捕獲期間の見直しや今年度実施予定の工事が完了したことによる減額と、次期中間処理施設整備に要する事業の入札減等の整理によるものでございます。

5款、予備費におきまして636万円の追加は、歳入歳出調整によるものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

1款、分担金及び負担金におきまして226万6千円の追加は、炭化センターと広域最終処分場の前年度における自己搬入手数料と、名寄市内淵処分場の水処理設備に係る電気料が確定したことから、負担金で調整するものでございます。

7款、繰越金におきまして1,878万9千円の追加は、前年度会計からの繰越金として、当初予算との差額分を追加するものでございます。

以上、補正の概要について、御説明申し上げます。

宜しく御審議下さいますよう、お願いを申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第1号は、原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

よって議案第1号は、原案のとおり可決されました。

○議長（今村芳彦議員） 日程第5 議案第2号、令和4年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者。

○管理者（加藤剛士君） 議案第2号、令和4年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定について、提案の理由を申し上げます。

令和4年度における名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算は、歳入総額7億5,300万7,820円に対し、歳出総額7億1,112万63円となり、歳入歳出差引4,188万7,757円は翌年度に繰り越すものでございます。

初めに、し尿等収集処理状況について申し上げます。

組合構成市町村のし尿収集処理量は減少傾向で推移しておりますが、令和4年度につきましては前年度比3.5%、量にして48.9k1減の1,330.6k1となったところであります。

また、浄化槽汚泥につきましては、前年度比3.1%、量にして86.7k1減の2,741.3k1の収集となり、合わせて4,071.9k1の収集となったところでございます。

市町村別割合につきましては、名寄市65.8%、量にして2,677.9k1、美深町18.0%、731.6k1、下川町13.7%の560.3k1、音威子府村2.5%の102.1k1となっております。

また受託処理では、幌加内町からし尿、汚泥合わせて88.8k1を受入れたところであり、衛生

センターでの処理量は、合計4,160.7kl、1日平均11klとなっております。

次に、炭化処理状況について申し上げます。

構成市町村からの炭化対象ごみの搬入量は、前年度比で2.1%、量にして75.5 t減の3,516.15 tの搬入となったところでございます。

市町村別割合につきましては、名寄市で82.9%、量にして2,916.64 t、美深町11.1%の389.28 t、下川町4.0%の139.21 t、音威子府村2.0%、71.02 tとなっております。

次に、埋立処理状況について申し上げます。構成市町村からの埋立対象ごみの搬入量は、前年度比7.5%、量にして388.44 t減の4,773.39 t、衛生センターと炭化センターの処理残渣を合わせた総埋立量は 4,887.37 t となったところであります。

市町村別割合につきましては、名寄市84.0%、量にして4,005.36 t、美深町8.5%の407.74 t、下川町5.5%の262.00 t、音威子府村2.0%、98.29 t となっております。

次に、歳入につきましては、組合運営、し尿等収集処理、炭化及び埋立処理、並びに次期中間処理施設建設事業に関わる負担金をそれぞれの負担割合に基づき、市町村負担金として5億4,399万811円、使用料及び手数料につきましては、し尿等の受託処理に関する使用料と構成市町村に係るし尿収集手数料、及び炭化センターと広域最終処分場の自己搬入に対する処理手数料を合わせまして5,114万7,460円、国庫支出金につきましては、環境省の循環型社会形成推進交付金として旧焼却施設解体工事と施工監理業務及び発注支援業務に対して8,348万6千円、前年度繰越金といたしまして6,941万392円が主な収入となっております。

一方歳出につきましては、議会費を含む決算状況を性質別に見ますと、人件費が構成比23.6%の決算額1億6,785万円、物件費36.4%の2億5,908万円、維持補修費3.9%の2,739万円、

積立金4.7%の3,304万円、普通建設事業費30.8%の2億1,872万円が主な内容となっております。

予算総額に対する執行率は、歳入で99.7%、歳出で94.1%となったところでございます。

なお、詳細につきましては、事務局長より説明させますが、本年7月に組合監査委員に検査を願い、決算審査意見書を添えて提出しております。

宜しく御審議下さいますよう、お願いを申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） 追加説明を藤井事務局長。

○事務局長（藤井浩司君） それでは只今の提案理由説明との重複を避け、追加説明をいたします。

決算書の2ページ、3ページをお開きください。

初めに歳入であります、1款分担金及び負担金から8款諸収入まで、調定・収入済額、同額の7億5,300万7,820円で、収入率100%となっております。

前年度と比較いたしますと、1億6,131万5,198円、率にして27.3%の増となり、増額の主な要因につきましては、1款分担金及び負担金において、旧焼却施設解体に伴う建設事業負担金、及び3款国庫支出金における環境省の交付金の増が主な要因となっております。

次に歳出につきましては、1款議会費から5款予備費まで、予算現額7億5,542万7千円に対し、支出済額7億1,112万63円で、執行率94.1%となっております。

前年度と比較いたしますと、1億8,883万7,833円、率にして36.2%の増となり、増額の主な要因は、3款衛生費における旧焼却施設解体工事請負費によるものとなっております。

詳細につきましては、事項別明細書で主な内容を御説明いたします。

初めに歳出から御説明いたしますので、16ページ、17ページをお開きください。

1款1項1目議会費は、予算現額66万8千円に対し、支出済額59万2,951円で、例年並みの支出となっております。

次に、2款総務費、1項1目一般管理費は、予算現額5,400万3千円に対し、支出済額5,376万5,900円、執行率99.6%で、主な支出といたしましては、18ページ、19ページの24節積立金において、施設整備基金に3,303万8,618円を積み立てております。

2目職員厚生研修費、及び2項1目監査委員費につきましては、それぞれ例年並みの支出となっております。

次に3款衛生費、1項1目し尿収集費は、予算現額1,301万6千円に対し、支出済額1,232万4,935円、執行率94.7%で、し尿収集量の減少傾向により、前年度比約52万円、率にして4%の減となっております。

2目し尿処理費は、予算現額1億163万9千円に対し、支出済額9,847万8,171円、執行率96.9%で、主な執行残は、20ページ、21ページ、10節需用費における燃料費及び修繕料の節減によるものでございます。

主な支出といたしましては、14節工事請負費で年次計画によります3件の工事を行い、し尿処理費全体で前年度比約1,800万円、率にして21.8%の支出増となっております。

3目炭化処理費は、予算現額2億3,987万3千円に対し、支出済額2億3,748万4,241円、執行率99.0%で、主な執行残は、安定稼働によります時間外勤務手当の減の他、22ページ、23ページ、10節需用費の電気料において燃料調整額が減額に推移したことによるものとなっております。

なお、炭化センターにつきましては、残りの稼働期間を考慮しました、計画的な修繕等を実施し、節減を図っておりますが、高騰する電気

料及び燃料費の増により、炭化処理費全体で前年度比、約3,300万円、率にして16.1%の支出増となっております。

4目埋立処理費は、予算現額7,765万6千円に対し、支出済額7,348万4,439円、執行率94.6%で、主な執行残は、24ページ、25ページの10節需用費で電気料や燃料費、消耗品費等の節減によるものです。

前年度と比較いたしますと、年次計画によります修繕工事費の増によりまして、前年度比約450万円、率にして6.5%の支出増となっております。

5目ごみ処理施設建設費は、予算現額2億3,435万4千円に対し、支出済額2億3,425万2,449円、執行率99.9%でございます。

主な支出といたしましては、12節委託料におきまして、旧焼却施設解体工事の施工監理及び中間処理施設工事に伴う発注支援業務の発注の他、26ページ、27ページの14節工事請負費による旧焼却施設解体工事によりまして、ごみ処理施設建設費全体で前年度比約1億2,900万円、率にして122.2%の支出増となっております。

なお、解体工事につきましては、昨年度からの2か年工事で本年7月に完了しております。

以上、衛生費全体で予算現額6億6,653万8千円に対し、支出済額6億5,602万4,235円、執行率98.4%、前年度比約1億8千万円、率にして38.8%の支出増となりました。

次に、4款公債費及び5款予備費は、資金繰りが順調に推移した他、突発的な事案が生じなかったことから、支出はございませんでした。

続きまして、歳入についてご説明いたしますので、6ページ、7ページをお開きください。

1款分担金及び負担金、1項1目市町村負担金は、予算現額5億4,408万2千円に対し、調定、収入済同額の5億4,399万811円で、8ページ、9ページの4節建設事業負担金で旧焼却施設解体工事に伴い、全体で前年度比約9,200万円、率にして20.3%の増となっております。

次に、2款使用料及び手数料、1項1目衛生使用料は、予算現額257万8千円に対し、調定、収入済同額の258万4,080円で、幌加内町の受託処理量に係る施設使用料となります。

10ページ、11ページをお開きください。

2項手数料1目衛生手数料は、予算現額5,151万5千円に対し、調定、収入済同額の4,856万3,380円で、1節はし尿の汲み取りに対する収集手数料、2節及び3節につきましては、炭化センター及び最終処分場における自己搬入に対する処理手数料となっております。4節浄化槽清掃業許可申請手数料は、8件分の申請手数料となっております。

なお、3節埋立処理手数料において自己搬入量の減により、全体で前年度比約170万円、率にして3.3%の収入減となっております。

次に、3款国庫支出金は、予算現額、調定、収入済同額の8,348万6千円で、令和4年度における次期中間処理施設整備事業に係る環境省の交付金となっております。

12ページ、13ページをお開きください。

4款道支出金は、最終処分場で徴収する循環資源利用促進税の納税額に応じて支払われる徴収事務に対する交付金となっております。

5款財産収入は、施設整備基金約2億4,000万円に対する利子収入でございます。

6款繰入金は、負担金の清算などで一時的な資金不足が生じた場合に対応するため計上しておりましたが、資金繰りが順調に推移したことから繰り入れはありませんでした。

7款繰越金は、令和3年度からの繰越金で、前年度交付金の執行残として繰り越した401万3千円は、今年度の負担金に充当しております。

8款諸収入は、一時的な余剰金を定期預金として運用した利子収入となっております。

14ページ、15ページをお開きください。

2項1目衛生費貸付金元利収入は、炭化センター及び最終処分場の自己搬入に対する釣銭の

貸付金元利収入であります。

3項1目雑入は、自販機設置料及び雑品の売り払いの他、3年に1度の退職手当組合の負担金の清算還付金及び高圧電気使用に伴う節電プログラムの特典となっております。

以上、歳入の説明となりますが、最後に実質収支に関する調書と財産に関する調書についてご説明いたしますので、28ページをお開きください。

初めに令和4年度実質収支に関する調書ですが、歳入総額から歳出総額を差し引き、実質収支額が4,188万7,757円となりましたので、令和5年度会計に繰越し、この2分の1以上を地方財政法第7条の規定に基づき、基金に積み立ていたします。

29ページ以降は財産に関する調書となり、33ページの1公有財産につきましては、増減はございません。

34ページの2の物品につきましては、衛生センターの連絡車と炭化センターのAEDを更新したものとしてそれぞれ整理しております。

3基金につきましては、令和4年度中に利息を含めた3,303万8,618円を積み立てて、年度末残高は2億4,012万4,323円となりました。

以上、令和4年度組合一般会計決算の追加説明とさせていただきます。

宜しく御審議いただきますようお願いいたします。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第2号は、原案のとおり認定することに、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(今村芳彦議員) 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり認定されました。

○議長(今村芳彦議員) 日程第6 議会報告第1号、例月出納検査の結果報告についてを議題といたします。

本件については、報告書がお手元に配布されておりますので、これをもって御了承をお願いいたします。

○議長(今村芳彦議員) 日程第7 閉会中継続審査及び調査の申し出についてを議題といたします。

お諮りいたします。

お手元に配布いたしました議会運営委員長からの申し出のとおり決定することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(今村芳彦議員) 異議なしと認めます。

よって、申し出のとおり決定いたしました。

○議長(今村芳彦議員) 以上で、今期定例会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして、令和5年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

閉会 午後4時03分

上記会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員と共に署名する。

名寄地区衛生施設事務組合議会

議 長 今 村 芳 彦

署名議員 杉 山 均

署名議員 東 川 孝 義